



# 西川中学校通信

発行日 令和5年9月25日(月) 第6号  
ホームページ <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp>  
〒959-0422 新潟市西蒲区曾根1828番地3 Tel 0256-88-3148

1年生	89名
2年生	66名
3年生	95名
全校	250名

## 『思い入れ深い体育祭』

体育主任 秋山 豊美

昨年までの学校行事は、新型コロナウイルス感染症対策を抜きに考えられませんでした。今年度は、ようやく制限のない体育祭を実施することができました。夏休みが明けてから本格的に練習が開始されましたが、9月に入っても8月と変わらない暑さの中、青・黄・赤の3つの連合のリーダーを中心に、生徒自身が試行錯誤しながら、積極的に応援練習・競技練習を行ってきました。体育祭当日、多くの方にご来場いただき、競技や応援に取り組む姿を参観していただけたことは、生徒の活動への大きな励みになったと思います。ありがとうございました。

今年度の体育祭スローガンは「楽祭楽闘～限界を超えて～」でした。「楽市楽座」という言葉を体育祭仕様に置き換えたものです。文字通り「体育祭を楽しみ、勝負を楽しむ」という意味を含め、サブタイトルは「どこまでも頑張る」「制限による限界がない」という2つの意味に、『昨年度より最大限楽しみたい』という願いを含めたとのこと。その願い通りの体育祭となり、生徒の晴れやかな表情を見て、感慨深いものがありました。

西川中学校には、「にこやかに しなやかに かかわりあって わかりあう」という重点目標があります。人と関わり合うと楽しいことばかりでなく、意見の食い違いに悩むこともあります。たくさんの人の「思い入れ」があるからこそ、様々な考えに迷い、時には自分の力の足りなさを痛感することもあったと思います。より良いものを目指していく過程で、他の人の意見を受け入れ、自分の気持ちに折り合いをつけることも学びです。そのような苦しさを乗り越えることで、やり遂げた時の達成感や喜びが得られるのだと思います。

体育祭の準備期間では、毎日放課後の活動前に、実行委員と3年生の応援リーダーとが、話し合いの場を設けました。各連合の進行状況の報告を行い、質問や意見を出し合って検討を重ね、その都度解決するようにしました。そのような日々の繰り返しによって、互いを尊重し、互いによりよいものにしていこうという気持ちが生まれたと思います。

体育祭を通して、全校生徒一人一人が、各自の担う役割を果たしたというだけでなく、先輩と後輩や同じ連合の仲間と新たな人間関係が生まれ、心の輪が広がりました。生徒一人一人にとって「思い入れ深い」体育祭という行事に関わったことが、これからの大きな成長への糧になることを願います。



全校種目「大玉送り」



3学年種目「綱引き」

# 体育祭

令和5年9月16日(土)



全員リレー



1学年種目「台風の日」



2学年種目「5人6脚」

競技の部	優勝	青連合
応援の部	優勝	青連合
連合旗の部	優勝	黄連合
総合	優勝	青連合



## 雰囲気の良い連合で獲得した総合優勝

青連合 連合長

青連合は、競技の部・応援の部で優勝、そして総合優勝することができました。これは、青連合の全員が、協力し合い、最後まであきらめないで頑張ってくれたからだと思います。

連合の目標として「雰囲気の良い連合」を目指していました。当日は、全員が笑顔で楽しみながら競技・応援をしてくれたと思います。皆さん、ありがとうございました。

## 記録より記憶に残る体育祭

黄連合 連合長

今年の体育祭は、私にとっても、記録ではなく、記憶に残る体育祭になりました。私は連合長としてみんなを引っ張ってきました。本番では思い通りの結果につながりませんでしたが、それ以上にとっても楽しく、また体育祭の日までの連合活動はとても充実したものでした。これも、連合のみんなが、互いに協力しあい活動してくれたおかげです。

心から感謝しています。ありがとうございました。



## 一致団結し最高の体育祭に

赤連合 連合長

赤連合は優勝はできませんでしたが、連合全員で一致団結し、最高の体育祭にすることができました。競技も応援も、みんな精一杯行っていました。また学年競技や学年リレーの時には、他の学年が全力で応援していました。

私にとって中学校最後の体育祭が、このメンバーでできてよかったです。皆さん、本当にありがとうございました。



# 防災学習

## ～2年生 災害時の「マイタイムライン」を作成しよう～

2年生は、災害時に適切な判断・行動がとれるようにするとともに、周りのために自分たちにできることを考える学習を行いました。講師として、新潟市防災士の会 西蒲区支部の皆様をお招きし、ご指導をいただきました。

9月5日(火)には、自分の住む地域の水害とハザードマップの見方、警戒レベル、避難情報について、また地震が起こった際のリスクと取るべき行動などについて学びました。

9月21日(木)には、避難の準備の仕方や避難時の注意点についてグループで話し合っ共有し、災害時の「マイタイムライン」を作成しました。

地震、洪水など様々な災害が起こることが想定されており、生徒は、災害に応じて避難時に考えなければならないことの多さに気づき、防災への心構えを新たにしていました。

